

新しいヒト・モノの流れの中に

「東京ソラマチ」ショッピング・エンターテインメント施設を集積



スカイツリー入口「スカイアリーナ」。災害時には3000人の一時避難場所として機能



「スカイツリーシャトル」の上野・浅草線。ガラス張りの天井など新しいデザイン

東京スカイツリー開業で見込まれる年間200万円と、そのためには利便性の高い交通手段の提供は欠かせない。

東武バスは22日の開業

に合わせ、スカイツリーの周辺には墨田区内各所に残る下町や、隣接した台東区にある浅草寺を始め、見所となる史跡も多い。こうした地域の資産をうまく活用して観光客を取り込むことで、大きな経済効果が期待できる。

スカイツリーの運営を手がける東武タワースタ

イツリーの鈴木道明社長は「スカイツリーをきっかけとして町も歩いても

上野・浅草線に採用し

た新デザインのバスは天

井がガラス張りでスカ

イツリーを見上げることが

可能となる史跡

タウン内に乗り入れるバ

ス・スカイツリーシャトルを開通する。200

円で上野から約60分で移

動できる「上野・浅草

線」を始め、「東京ディ

ズ・リゾート線」「東

京駅線」「羽田空港線」の4線を設定した。

スカイツリーの4線を

購入できる。

東京スカイツリータ

ン西側に隣接する東武線

「業平橋駅」も3月17日

から通の1日乗車券を

購入できる。

東京スカイツリ

ー塔」はスカイツ

ーを中心として、商業施

設「東京ソラマチ」の西

側「エストヤード」と

東京スカイツリ

ー塔」はスカイツ

ーを中心として、商業施

設「東京ソラマチ」の西